

第7回運営推進会議の施設開催中止について

令和4年3月1日にリハビリデイサービス一生成明にて開催を予定しておりましたが第7回運営推進会議は、新型コロナウイルス感染予防対策の観点から運営推進会議に関わる関係者様の安全を考慮し施設での開催を中止とし、書面で意見を頂くことといたしました。

意見依頼者	回答
上戸祭二丁目自治会長 様	回答なし
地域包括支援センター豊郷 センター長 様	回答なし
地域包括支援センター細谷・宝木 センター長 様	回答なし

第 7 回 運営推進会議

～ 運営状況について ※令和 4 年 2 月 20 日現在 ～

リハビリデイサービス 一生健明

〒320-0051

栃木県宇都宮市上戸祭町 2 5 8 - 1 KAMITO TERRACE KT-A

TEL:028-611-1831

FAX:028-611-1832

1. 利用者数（登録人数）

男性： 10名 女性： 46名 合計： 56名

2. 介護度分布

3. 年齢分布

介護度	男性	女性	合計	年齢	人数
事業対象者	0名	20名	20名	65歳未満	1名
要支援1	2名	7名	9名	65～69歳	3名
要支援2	2名	10名	12名	70～74歳	10名
要介護1	1名	3名	4名	75～79歳	6名
要介護2	3名	4名	7名	80～84歳	20名
要介護3	1名	1名	2名	85～89歳	8名
要介護4	0名	1名	1名	90～94歳	6名
要介護5	0名	0名	0名	95～94歳	1名
自費利用者	1名	0名	1名	100歳～	1名
合計	10名	46名	56名	合計	56名

※ 7名の方が新型コロナウイルス感染対策により利用自粛中。

※ 3名の方が状態変化のため自宅療養中。

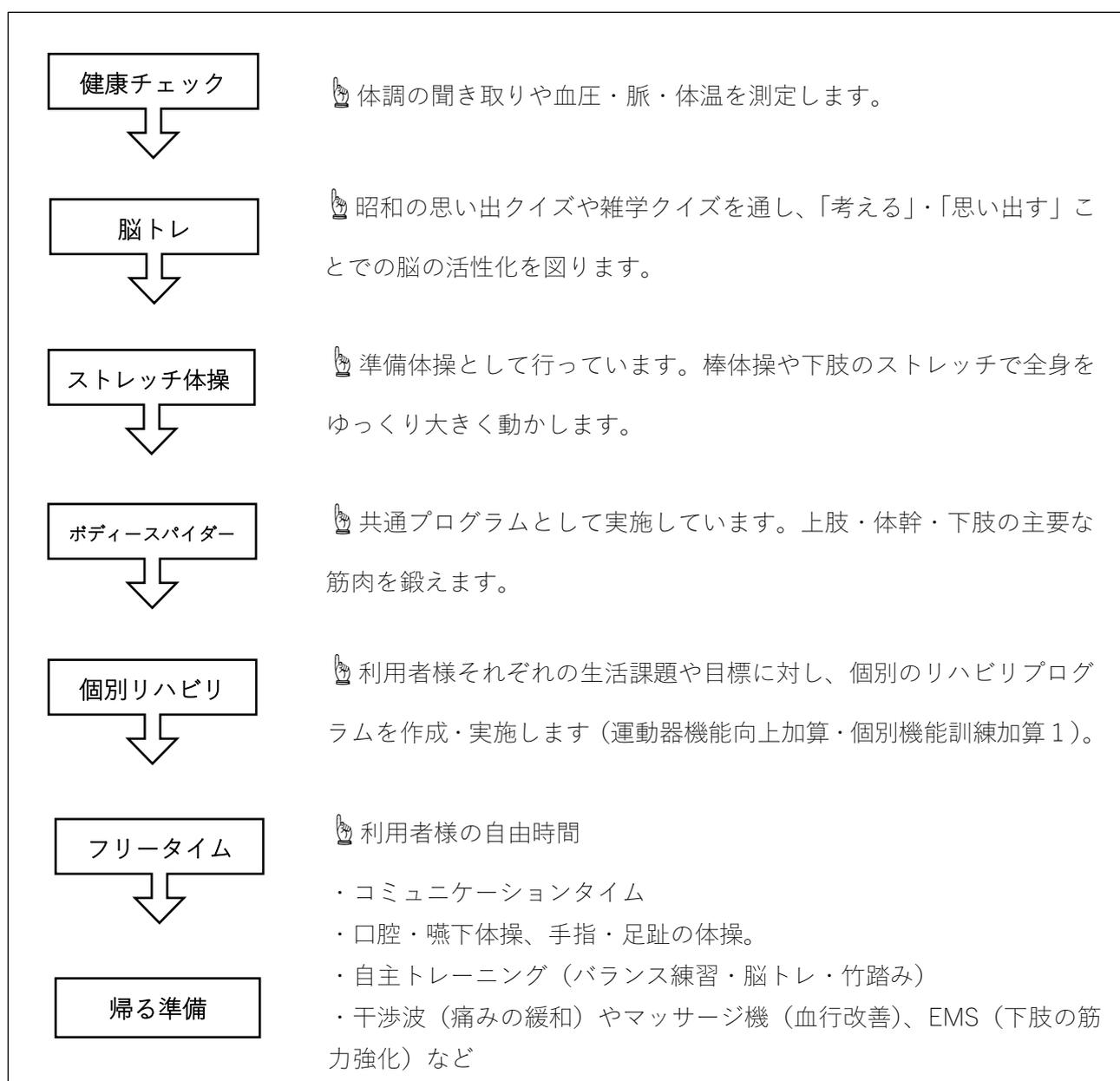
4. 利用者様の主な現病歴

整形疾患（脊椎圧迫骨折・肋骨骨折後の腰痛、変形性膝関節症・股関節症、脊柱管狭窄症、人工関節置換術後など）、パーキンソン病（症候群含む）、脳梗塞後遺症（片麻痺）、進行性核上性麻痺、統合失調症、リウマチ性多発性筋痛症、認知症（アルツハイマー型、レビー小体型）、肺気腫、シェーグレン症候群、不整脈によるペースメーカー埋め込み術。加齢に伴う身体機能の低下、生活習慣病など。

5. 利用者様の主な利用目的

- ・加齢変化（身体機能低下、活動量の低下、意欲の低下など）の予防や改善をしたい。
- ・骨折や脳梗塞などの病後、術後の機能回復を図りたい。
- ・進行性の病気に対する身体機能・動作能力の維持を図りたい。
- ・認知機能の維持・活性化を図りたい。
- ・リハビリの専門職による適切な訓練を受けたい。
- ・独居者や家族・地域住民との交流が乏しい方、閉じこもり傾向のある方等、外出の機会を持って他者交流を通し精神機能の活性化、生活のメリハリをつける、生活に楽しみを持ちたい。

6. 日々の活動内容



7. ご利用者様の声

区分/利用者様/利用回数	〈既往歴・現病歴〉
介3 T様 女性 週3回	糖尿病、腰部脊柱管狭窄症手術後下肢麻痺、ピックアップ歩行
介2 Y様 男性 週2回	水頭症手術に伴う筋力低下によるふらつき・突進歩行、閉尿
介2 Y様 男性 週2回	間質性肺炎、白内障、狭心症バイパス OPE、糖尿病、高血圧症、
介2 T様 女性 週2回	高血圧症、白内障・緑内障・黄斑変性症による視覚障害、レビー小体型認知症
支2 Y様 女性 週2回	高血圧・高脂血症、心房細動、変形性膝関節症・腰椎症・脊柱管狭窄症

SIXPAD (FootFit) の導入

- ・使用目的 立位姿勢や歩行動作での不安定性のある方を中心にシックスパッド (FootFit) を試行し、下肢筋力の維持・向上を図る。
- ・対象者 要支援2～要介護の認定を受けており立位姿勢が不安定な方。
- ・効果 足裏・脛・ふくらはぎの筋力強化、転倒・躓き予防・バランス力強化。
- ・評価 体力測定、下腿周囲長 (立位姿勢)、痛み・浮腫の有無を確認。

・図1 体力測定 ※他2名はコロナ禍による利用休止の為、測定不可。

介3 T様 女性	開眼片足立ち	TUG	ファンクショナルリーチ	5m歩行
R3.10月	測定不能	測定不能	測定不能	1分24秒
R4.1月	測定不能	2分18秒	測定不能	1分7秒
介2 Y様 男性	開眼片足立ち	TUG	ファンクショナルリーチ	5m歩行
R3.10月	右1.90秒 左1.81秒	10.31秒	21cm	4.84秒
R4.1月	右1.35秒 左1.35秒	9.75秒	21cm	4.09秒
介2 T様 女性	開眼片足立ち	TUG	ファンクショナルリーチ	5m歩行
R3.11月	右31秒 左41秒	6.88秒	32cm	4.26秒
R4.2月	右25秒 左35秒	7.24秒	24.3cm	4.19秒

・図2 測定項目 下腿周囲長 ※サルコペニア評価基準 (下腿周囲長30cm未満)

区分/利用者様	R3.10月	R3.12月	R4.2月
介3 T様 女性	右25cm 左27cm	右26cm 左27.5cm	右26.5cm 左27.5cm
介2 Y様 男性	右30cm 左32cm	右31.5cm 左32cm	右31.5 左32cm
介2 Y様 男性	右30cm 左31cm	右31cm 左32cm	※コロナ禍により利用自粛中
介2 T様 女性	右30cm 左31cm	右31cm 左31cm	右30.5cm 左30cm ※浮腫軽減
支2 Y様 女性	右42.5cm 左42.5cm	右43cm 左44.5cm	※コロナ禍により利用自粛中

- ・結果 体力測定、下腿周囲長を測定し評価した結果、上記の通り歩行動作の数値や下腿周囲長の数値の向上がみられた。しかし、バランス動作の数値に効果はみられなかった。
ご本人様への聴取として、「足部の浮腫が軽減した・足に力が入るようになり、踏み台に立てるようになった・特に変化なし」などの身体変化がみられた。

8. 事故・ヒヤリハット

〈ヒヤリハット報告…1件〉

ヒヤリハットの種類・利用者様状況	状況	今後の課題
<p>転倒未遂</p> <p>高血圧症による日常的な血圧変動、めまいや白内障・緑内障・黄斑変性症による視覚障害、レビー小体型認知症がある。</p> <p>ご自宅での転倒歴があり、靴の脱ぎ履きや立ち上がり動作でふらつくことが多く転倒のリスクがある。</p>	<p>令和3年12月3日 15:35</p> <p>ベッド上での仰向けでのストレッチ後、起き上がり立ち上がった際にめまいがあるとふらつかれ、近くにいたスタッフが身体を支え、椅子に座らせる。</p> <p>その後、血圧を測定すると、血圧の上昇がみられた。</p>	<p>ご自宅でのふらつきや起立後に血圧変動がある為、血圧の管理や立ち上がり動作時の見守り、仰向け姿勢の際は頭部を高くするなど適時対応を行う。</p>

〈事故報告…3件〉

事故の種類	件数	詳細
転倒・転落	1件	<p>令和3年8月20日（金）</p> <p>11:50 事業所内にてスクワット中に深く腰を下ろした際に後方へバランスを崩し転倒。床にゆっくりと尻もちを付かれる。</p> <p>11:55 近くにいた介護職員が体を起こし、機能訓練指導員がご本人様に痛みの有無を確認する。痛みや運動制限もない為、運動を再開する。</p>
忘れ物	1件	<p>令和4年1月11日（火）</p> <p>08:00 朝、後部座席にマフラーを発見する。</p> <p>先週金曜の利用者様のマフラーと確認した為、ご本人へ連絡した。</p> <p>令和3年1月14日（金）</p> <p>13:30 マフラーをお返しする。</p>
その他（事業所への到着遅延）	2件	<p>令和3年11月9日（火）</p> <p>13:20 送迎スタッフから事業所に電話があり、利用者F様が自宅でお呼びしても出てこられない為、H様の送迎時間に間に合わないご連絡あり。F様の自宅へ電話連絡し、その後送迎スタッフと合流。H様の自宅へは別の送迎スタッフがお迎えに向かう。</p> <p>13:30 F様事業所に到着。H様自宅へ到着。</p> <p>13:40 H様事業所に到着。</p>

		令和4年1月5日(水) 08:50 送迎スタッフから事業所に電話があり、利用者Y様が自宅でお呼びしても出てこられない為、利用開始時間に間に合わないと連絡あり。Y様に事業所から電話をしたが応答がなく、その他2名の利用者様が乗車しており到着時間に間に合わない為、事業所に一旦戻るように指示。 09:10 事業所に到着。その後Y様より事業所へ電話があり、寝坊した為今日はお休みするとの連絡があった。
--	--	--

引き続き、日々の活動場面での危険予測や対応、環境整備、スタッフ間のダブルチェック体制・コミュニケーションを図り、安全・安心のサービスを心掛けて参ります。また万が一、事故等が発生した場合には、適切な対処と再発防止に努めて参ります。